

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2012年7月11日

宮城県仙台市「六郷児童館」

プログラム「風の音を聞く」



この日は、カラーの工作用紙でつくった紙筒付きヘッドギアで、風の音を聞いてみようというワークショップです。まず最初、おかあさんたちが自分の子どもたちの頭のサイズに合わせて帯状の厚紙をホッチキスや布ガムテープでつなげ、作品づくりはスタートします。そこに子どもたちは絵を描いたり、シールをはったりして参加するかたち。おかあさんたちのアイデアはとどまることはなく、そこに動物の耳をつけてみたり、子どもたちの大好きなアンパンマンがくついた作品、てっぺんに王冠の飾りのようなものがあしらわれたものなど、工夫がたくさん盛り込まれた楽しい作品が仕上がってゆきます。

製作後の園庭では、それぞれの作品をかぶった、おかあさん、子どもたち、児童館の職員の方たちがこぞって風の音を楽しんでいる様子が見られました。

